**特定非営利活動法人三段峡－太田川流域研究会**

**I全体の方針**

　さんけんの設立準備期間を含め2016年度は「理念をつくる」段階とすれば、前年度である2017年度は「理念をみがく」1年であった。今年度は「理念をためす」とする。事業活動の実施の中でそれぞれに「指標」を定め、「成果」と「成果による変化」の測定を行う。その上で事業のチェックと改善のサイクルを意識する。したがって本年の方針は「数多くの事業を実施するよりも、活動の効果測定と見直しを標準化する事を優先する」とする。

　また本年度内に認定特定非営利活動法人制度(認定NPO法人制度)の特例認定への申請を行い、組織の信用力の向上と税制の優遇措置を可能にし、さらなる支援者の獲得を目指す。

**１．環境保全事業の方針**

　深入山における貴重動植物の保全は喫緊の課題である。専門家の方々と協力をして、安芸太田町内での啓発活動と保全活動を行う。

　三段峡の美的環境保全活動として三段峡清掃活動を実施する。生態系の保全をベースとしつつ三段峡の美的価値の向上の為の実証実験をし、今後の定例化を目指す。

**２．研究事業の方針**

　三段峡のトコロジスト（地理や地質、自然、歴史や文化など幅広い分野に興味を持つその場所の専門家）を目指し、専門家を招聘して「歩く会」を継続的に実施する。オーラルヒストリー（口伝）採集の為の「聞く会」を実施する。三段峡の歴史と資料の研究は引き続き継続をしていく。

**３．観光事業の方針**

　三段峡の魅力をより表現し得るガイドプログラムの開発を行う。実際のガイド事業よりもプログラムの作成を優先し、方針は「ガイドを実施するよりもガイドの質を高める仕組みづくりを優先する」ものとする。

　また6月より「三段峡交流館」を活用しビジターセンターの試験開設を実施する。但し「営業日を増やすよりも、内容の充実の為に時間の配分を優先する」ものとする。

**４．地域づくり事業の方針**

地域の話し合いを促進する為に、ファシリテーション勉強会である「FMC↗（みんなでまるく向上委員会）」を運営し、勉強会参加者による地域話し合いサポートを実施する。

**５．教育事業の方針**

　小中学校等教育機関に対して積極的にアプローチをし、連携を強める。特に教育プログラムでは成果測定を重要視する。加えて社会調査を実施し安芸太田町の課題の視覚化を行い、事業内容のブラッシュアップが行えるスキームをつくる。

**６．情報発信及び出版事業の方針**

　さんけん新聞の発行を継続する。南峰の撮った構図と同じ写真を撮影するなど、一つの景勝を深堀する情報発信を行う。したがって方針は「情報を広く浅くよりも、深く発信する」として、さんけんにしかできない情報を構築する。

**７．友の会運営事業の方針**

　会員募集の取り組みを継続する。また会員参加型の取り組みを充実させる。

特定非営利活動に係る事業

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業名 | 事業内容 | 実施予定日時 | 実施予定場所 | 従事者の予定人数 | 受益対象者の範囲及び予定人数 | 事業費の予算額(単位：千円） |
|
|
| 1.環境保全事業 | 101「環境保全」生態系の保全の為の活動を行う | 5月～11月 | 三段峡深入山 | 9人 | 安芸太田町住民 | 100 |
|
| 102「環境調査」生態系保全の為のモニタリングを実施する | 5月～11月 | 三段峡深入山 | 9人 | 安芸太田町住民 | 100 |
|
| 103「環境整備」生態系や景観保全の為や補助路を整備する | 5月～11月 | 三段峡深入山 | 9人 | 安芸太田町住民 | 　10 |
| 2.研究事業 | 201「歴史・文化」三段峡の歴史や文化の研究を行う | 通年 | 三段峡 | 5人 | 太田川流域住民 |  10 |
| 202「植物」歩く会などを実施し植物の調査・研究を行う | 月1回 | 三段峡深入山津浪 | 10人 | 太田川流域住民 | 　10 |
| 203「動物」歩く会などを実施し昆虫等の調査・研究を行う | ５月～11月 | 三段峡深入山 | 12人 | 太田川流域住民 | 100 |
|
| 3.観光事業 | 301「インタープリテーション」さんけんツアーの開発やガイド育成を実施する。また研修等に参加をする。 | 4月29日9月１、2日その他 | 三段峡深入山 | 10人 | 太田川流域住民（60人） | 600 |
|
|
| 302「イベント・ツアー企画運営」さんけんツアーやイベントの企画や実施を行う。 | 11月 | 三段峡 | 10人 | 安芸太田町事業者 | 　10 |
| 303「ビジターセンター」三段峡交流館にてビジターセンターの試験運用をおこなう | 6月～ | 交流館 | 10人 | センター来訪者（1000人） | 　10 |
| 4.地域つくり事業 | 401「ファシリテーション事業」ファシリテーション勉強グループ「FMC↗」の運営をする。また地域の話し合いのサポートを実施する | 月2回 | 筒賀社会福祉協議会会議室 | 3人 | FMCメンバー（10人） | 10 |
| 402「事務局委託」さんけんの目的に沿うプロジェクトの事務局の依頼を受託し実施する。 | 随時 | 安芸太田町内 | 5人 | 安芸太田町民 | 　10 |
| 403「会議出席」さんけんの目的に沿う会議への参加依頼を受託し出席をする | 随時　 | 安芸太田町内 | 5人　 | 　安芸太田町民 | 　10 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 5.教育事業 | 501「教育プログラム開発」自然体験学習・環境教育・ふる里学習のプログラムを開発する | 通年 | 三段峡深入山龍頭峡 | 10人 | 安芸太田教育機関（60人） | 　10 |
| 502「安芸太田町教育機関等を対象とした教育プログラム実施」町内の子ども達への教育プログラムの実施 | 4月27日その他 | 三段峡 | 5人 | 上殿小学校（33人）安芸太田中学校（60人） | 　10 |
| 503「広島市内を中心とした教育機関等を対象とした教育プリグラムの実施」町外の子ども達への教育プログラムの実施 | 9月27日 | 三段峡深入山龍頭峡 | 17人 | 府中小学校（170人）　 | 　300 |
| 504「研修への参加」さんけんの組織強化および目的達成の為の技能習得の為の研修への参加を行う | 随時 | 広島市内等 | 10人 | さんけんメンバー（50人） | 　100 |
| 6.情報発信及び出版事業 | 601「さんけん情報発信」さんけん新聞・HPで情報発信を行う602「三段峡情報発信」SNSなどを活用した情報の発信を行う | 通年 | 三段峡 | 6人 | 三段峡に関心のある人 | 　30 |
| 7.友の会運営事業 | 701「会員サービス」会員向け企画・会員特典などさんけんメンバーの為のサービスを行う。 | さんけん新聞月1回その他通年 | 三段峡 | 10人 | さんけんメンバー（50人） | 　10 |
| 702「会員募集」運用やさんけんの入会案内、会員獲得イベントなどを実施する | 通年 | 三段峡 | 10人 | さんけん | 　10 |
| 703「寄附獲得」さんけんに対する寄附獲得のための事業を実施する | 通年 | 三段峡 | 10人 | さんけん | 　10 |
| 8.エネルギー事業 | 今年度実施予定なし |  |  | 0人 | さんけん | 　0 |